

日本スポーツ振興センターに寄せられたご意見

平成 27 年 12 月 22 日 時点版

独立行政法人日本スポーツ振興センター

日本スポーツ振興センターに寄せられたご意見について

【概 要】

- ・ 期 間 平成 27 年 12 月 14 日（月）14 時～21 日（月）17 時
- ・ 方 法 インターネット（日本スポーツ振興センターホームページ）
 - ・ 自由記述形式
- ・ 有効回答総数 1,107 件（12 月 21 日（月）17 時時点）

【主なご意見】

1. 基本理念について

（1）アスリート第一について

- 2つの案を見ましたが、どちらもすばらしいです。短い期間でこれだけの計画案を作ったデザイナー、建築業者の方には敬意を払います。競技場は競技をする施設なので、競技者が競技に集中できるように、また観客が応援に集中できるように環境を整えていただきたいと思います。
- 前回ほどのインパクト（特徴）が外観になく普通な感じがしますが、選手たちがやりやすい環境整備をお願いします。
- 「和」の感覚と「緑」を取り入れたデザインの「A案」は競技者のモチベーションを高めると同時に、観客の暑さを和らげるため非常に良いと思います。
- スポーツ競技場である事を第一に考えると、B案の方が集中力を高めたり闘争心が掻き立てられる施設になると思います。

（2）世界最高のユニバーサルデザインについて

- 技術提案書を拝見して両案共良いと思います。車いす利用者です。A案が、障害者に配慮していると思います。
- A・B案両方共良いデザインと思いますが 私は近年脚が悪くなったので障害者や高齢者が安心して観覧に行けるようエレベーター・エスカレーター設置数を多くまた遠回りせずに利用できるよう切に切に願うばかりです。

- 車いす席について、A案、B案共に全席数の1%以上を常設で設置すること。座席については、各層に決められた場所だけではなく水平垂直に分散し好きな席を選択できるよう整備すること。
- 観客席の勾配がゆったりしているB案を評価したい。今後高齢化が進むため、急な勾配よりも使いやすいと考える。

(3) 周辺環境との調和や日本らしさについて

- A案B案共、前回の案よりも日本の木造建築の良さがあり、周りと調和していると思います。
- 新しい技術提案書を拝見し、A、B案共に神宮の杜に相応しいデザインで（競技場として相応しいデザインかは別として）安心いたしました。
- A・B案共に木をテーマされ日本らしさを表現され素敵だと思います。
- A案が良いと思います。日本の国立競技場なので、日本の繊細で伝統的な木材を活かしたデザインが良いと思いました。まさに「クールジャパン」といった感じで海外に対してもよいのではとおもいました。
- A案が良いと思います。理由は、B案も魅力的ではありますが、A案の方が周辺の神宮の森と調和しており、環境を重視する強いメッセージ性を感じるからです。
- 競技場は単なるモノではなく、神宮周辺地域の環境に溶け込み、地域の歴史をとどめるような存在になってもらいたい。その意味ではB案の渋谷川の再生、といった競技場周辺にも配慮した案をより支持します。
- B案の木製の列柱は、日本らしく、厳かで力強い。まさしく、日本を代表する競技場であり、オリンピックにふさわしい。

(4) その他

- どちらの案も前提条件である工期、コストの条件の範囲内に収まっており、緑も多く建物の高さも抑えられ、周辺環境にも配慮した案になっていて良いと思います。

2. 選定プロセスについて

(1) 白紙撤回について

- 提案書や図面が公表されていて、資料を見ているだけで期待に胸が膨らんだ。計画が見直されて本当に良かった。
- これなら白紙撤回した甲斐がありました。
- 当初のザハの建築が実現できなくて残念！！今までの口スした時間と莫大な金の無駄！！
- あれだけ大掛かりな国際コンペをやって、白紙に戻して、結果的に2グループだけのコンペになってしまったのはオリンピックという世界の祝祭の場のメイン会場という視点からは大変寂しい限り。

(2) これまでのプロセス・経緯などについて

- せっかくのデザイン公表、どこまで国民の意見が反映されるかはわかりませんが、今後も透明性のある計画推進を行っていただきたいと思います。
- 今回の進め方、とてもいいと思います。どちらに決まるにせよ、みんなで盛り上げていけるといいですね・・是非、いいものを完成させて下さい。

3. コストについて

(1) 建設費について

- デザインが良く、コストも安い。
- 予算の上限をつけたことは現実的であり正しいが、応募案からの選択肢が2つしかないのはもったいない。
- 建設費が高い。他国の競技場は500億未満で建設しているのに、なぜ日本だけ1500億もかかるのか。
- 五輪後の利用を考えると、多少予算がオーバーしても屋根と空調は必須だと思う。

(2) 維持管理費について

- 10年、20年それ以上の長い期間国民に愛されて使用されるものなので、耐久性や維持管理の費用など、長いスパンでのコストを考えて頂きたい
- 木材を多く使用した日本らしい設計ですが、耐久年数はどれくらいでしょうか。施工費用が安くても維持管理費が多くかかれば当初のものと何もかわらないのでは？
- 普段から国民がスポーツやイベントなどで利用できる使い勝手の良い競技場を目指してほしいです。オリンピック後の施設利用のこともしっかりと検討してほしいと思います。利用料と維持費を考え、赤字を出さないように配慮した方がよいと思います。

4. 新国立競技場の在り方について

- 外観や値段や環境も大事だが、オリンピックなので、くれぐれも安全には配慮して欲しい。パリのこともあるし、テロやセキュリティには十分な対策をお願いしたい。
- アスリートと同じように観客に対しても快適な建物、空間であって欲しい。長時間いるのだから、まず空調設備を整えるべきだ。
- 酷暑の東京で行われるオリンピックなので、競技者と観客が少しでも涼しく過ごすことが出来るスタジアムをお願いいたします。
- 陸上競技場と球技場 どちらも使用できるように可動式の観客席の設置を望みます。
- 新国立は五輪時より五輪後の方が使用期間が多く、サッカーで使う機会が多いと思うのでA案B案共にもっとスタンドとピッチを近付けるべきだと思います。
- 後々、コンサートホールなどで使えるものを。
- 後はサブトラックはどうなるのか？サブトラックが無いと国際試合を誘致出来ないと聞いていますが。。。